

# まことにゆかいきわまりない

横須賀市立ろう学校 中高等部通信 第4号

平成30年(2018年)6月7日

## いろいろなことを学びました

5月10日(木)、本校卒業生の井辻絵里奈さんが『自分の理解者は自分の手でつくる』という演題で講演をしてくださいました。井辻さんのように、社会のために働く人になりたいですね。

世の中には、いろいろな分野で活躍している聴覚障害者がいます。

松山建也さんはバス会社に勤務して、バスを運転しています。

ごうしゅうまさのぶ

郷州征宣さんは「あきらめなければ健常者の中でも一番になれる」と

キックボクシングの練習に励み、日本チャンピオンになりました。

\* \* \* \* \*



5月29日(火)、心肺蘇生法講習会が行われました。毎年消防署の方が教えてくださいますが、いざというときに人の命を助けることができるようにするために必要な講習会です。



## 音楽と新聞の文化に親しみました

6月5日(火)、前の日に高熱を出した人も熱が下がり、全員参加で春の遠足に行きました。

午前の部は昨年度に続き、県民ホールでふれあいコンサートを楽しみました。コンサート終了後、神奈川新聞社の取材を受けました。

午後の部はニュースパーク(日本新聞博物館)で「マイ新聞づくり」を行い、世界に一つだけの新聞ができました。それから、「横浜タイムトラベル」で取材体験をしたり、ゲームを通して新聞の世界を知ったりしました。

とても充実した一日になりましたね。

